

## 化学的組成が明らかで、動物由来成分を含まない FBS 代替品

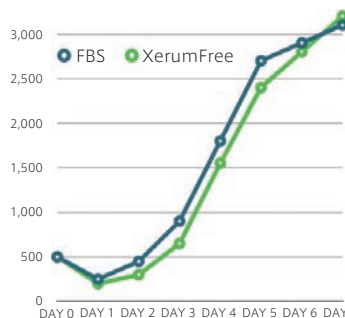
# XerumFree XF212

※本製品は FBS 代替品の培地添加物であり、完全培地とは異なります。ご使用の際は、別途 IMDM, DMEM-12 などの基本培地をご用意下さい。

### 特長

- FBS を使用した場合とほぼ同等の細胞増殖率が得られます。
- 血清とは異なりロット間差がないため、使用前のロットチェックは不要です。
- 動物由来成分を含まないため、ウイルスやプリオンなどの混入を防ぐことができます。
- 血清に含まれるホルモンや増殖因子などが実験系へ影響を及ぼす心配がありません。
- 使用されているのは、低濃度の組換え体タンパク質のみです。
- 実績のある細胞一例

肺上皮細胞	ヒト初代培養細胞	VERO	CHO
HeLa	HaCaT	HEK293	Hep12
ハイブリドーマ	ヒトケラチノサイト		



細胞：ヒトテロメラーゼ不死化線維芽細胞  
培地：10% FBS 含有 DMEM / F12 培地 (青線)  
XerumFree 含有 DMEM / F12 培地 (緑線)

ヒト線維芽細胞の増殖曲線

グラフの Y 軸を細胞数×1,000 とし、3 回の実験結果の平均値をプロットした。FBS 含有培地と XerumFree 含有培地ではほぼ同様の増殖効果が得られた。

品名	メーカー	商品コード	包装 / 価格 (¥)
XerumFree XF212 <XerumFree improved formulation>	TNC	XF212-0100-1s	100 ml / 36,000
Ready-to-use			

## Keap1-Nrf2-ARE 経路の研究に有用な抗体パネル

# Keap1-Nrf2-ARE Antibody Panel

Keap1-Nrf2-ARE 経路と HO-1 および NQO1 の誘導の研究に有用な抗体のセット品です。

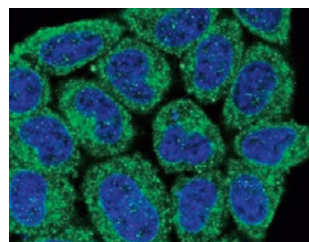
### MEMO

転写因子である Nrf2 は、抗酸化反応のマスタレギュレーター (主要制御因子) です。Nrf2 は、抗酸化応答エレメント (ARE : Antioxidant Response Element) に結合することにより、抗酸化遺伝子の発現を誘導します。ほとんどの神経変性疾患は、酸化ストレスが関連しています。Nrf2 の活性化は、神経変性の治療に潜在的な役割を果たします。さらに Nrf2 は、がん細胞を酸化的損傷から保護するため、がんの治療標的でもあります。Nrf2 は、がんや神経変性疾患と密接に関連する脂質過酸化とフェロトーシスを軽減する上で重要な役割を果たします。また、Nrf2 / HO-1 や NLRP3 / AIM2 インフラマソームおよびピロトーシスの調節を介して炎症プロセスを制御します。

### 抗体パネルの内容

抗体名	Anti-Keap1	Anti-Nrf2	Anti-NQO1	Anti-HO-1
免疫動物	ウサギ (ポリクローナル)			
交差性	ヒト, マウス, ラット	ヒト, マウス	ヒト, マウス, ラット	
適用	IHC, WB	IC, IF, IHC, IP, WB	FCM, IC, IF, IP, WB	IC, IF, IHC, IP, WB

※略号：FCM (Flow Cytometry), IC (Immunocytochemistry), IF (Immunofluorescence), IHC (Immunohistochemistry), IP (Immunoprecipitation), WB (Western Blotting)



抗 Nrf2 抗体 (#ARG40635) を用いた免疫細胞染色像

試料：HeLa 細胞

品名	メーカー	商品コード	包装 / 価格 (¥)
Keap1-Nrf2-ARE Antibody Panel NEW	ARI	ARG30345	1 kit / 87,000